



支援プログラム

株式会社スマイルケアブリッジ

作成年月日：2024年7月1日

営業時間：9:00-18:00
送迎：有

支援方針

- 子どもたちは年齢相応のひとり子どもであるという前提に行動します。
- 家族の声に耳を傾け、可能な限りの支援の方法を一緒に考えます。
- 地域の資源と協働し、子どもたちや家族の生活が豊かなものになるよう支援します。
- 子どもたちやその家族が現在および未来に希望が持てる社会になるよう働きかけます。



Health condition

<健康・生活>

必要な医療的ケア、摂食支援、移動等の日常生活動作について各々の状況に応じて支援します



fitness

<運動・感覚>

座位、立位、歩行など様々な姿勢や運動の中で遊び、学ぶ機会を設定します



function

<認知・行動>

季節を感じられる遊び・製作・活動を通して本人の興味など感情が動く機会を設定します

<言語・コミュニケーション>

スイッチ等の支援機器を活用するとともに言語及び非言語表現を汲みとれるよう支援します



friends

<人間関係・社会性>

年齢相応の活動を企画したり、きょうだい家族や近隣資源との交流機会を設定します



fun

<経験・体験>

重力に抗した姿勢や動作・遊び
多年代で関わること、同世代の地域の子とも関わること
好みの刺激、遊びの選択



family

<家族支援>

施設での様子、自宅での様子の共有
本人の学習、成長についての共有
保護者会活動

<職員の質の向上>

施設内・外研修への参加
全国重症児者デイサービスネットワーク研修

<地域支援・連携>

地域連携会議、放課後協議会への参加
医療的ケア児連携推進会議への参加

future

<移行支援>

ライフステージ移行期の連携支援
療育施設・学校・生活介護事業との情報共有

